



碧南市の平成29年度の
 財政力指数は1.33で
 県下38市中4位、
 全国で10位あたり

平成29年度の財政力指数が発表されました。その結果、碧南市は、1.33となり、県下54市町村中第5位、38市の中では4位、1位飛島村2.20、2位豊田市1.68、3位みよし市1.64、4位刈谷市1.38)となりました。リーマンショックや東日本大震災などの影響を乗り越え、26年以降、大手自動車メーカーからの法人住民税が回復し、財政力指数も大幅に改善されています。

財政力指数とは、財政の豊かさを表す指数とされ、数値が大きいほど豊かであるといえます。自治体を運

営するのに必要な経費に対して、自前の収入（税収など）がどれくらいあるかを示す数値です。指数が1を超えるると国から地方交付税が交付されず「不交付団体」と呼ばれています。なお、29年度は、全国約千700市町村中、75市町村（内、市は約800中45）が財政力指数1以上であり、国から支援を受けない不交付団体です。全国的な財政力指数の数値の直近の資料は、2年前の27年度のもので、それによれば、碧南市は、1.219で全国11位でした。ちなみに、1位千葉県浦安市1.526、2位東京都武蔵野市1.486、3位茨城県神栖市1.348、4位みよし市1.325、5位刈谷市1.313、6位安城市1.287、7位東京都調布市1.278、8位豊田市1.268、9位千葉県成田市1.268、10位東海市1.266でした。28年度、29年度の資料はまだ発表されていませんが、碧南市は、おそらく全国10位あたりです。

碧南市は、昭和54年度から39年連続で、財政力指数が1を超えている不交付団体であり、その平均は1.42となっています。これは世界的にもまれなことであると思われ、世界に誇れることと言っていると思います。

先人に感謝しながら、今後とも豊かで安心安全で活力あふれる名実共に「世界に誇る碧南市」を目指してまいります。

衣浦東部広域連合ニュース

問合せ 衣浦東部広域連合事務局 ☎(63)0131

8月25日に衣浦東部広域連合議会定例会が刈谷市役所で開催されました。議会では、副議長選挙が行われ、黒川智明議員が選出されました。引き続き、3人の一般質問のほか平成28年度一般会計継続費の繰越しについての報告、28年度一般会計歳入歳出決算認定、29年度一般会計補正予算についての議案が可決されました。

歳入 (単位 円)

科目	予算現額	収入済額	構成比	収入率
分担金および負担金	5,274,643,000	5,274,643,259	83.0%	100.0%
使用料および手数料	14,867,000	17,823,156	0.3%	119.9%
国庫支出金	33,772,000	33,772,000	0.5%	100.0%
県支出金	42,000	346,468	0.0%	824.9%
財産収入	3,352,000	3,368,770	0.1%	100.5%
寄附金	1,000	0	0.0%	0.0%
繰越金	204,738,000	204,737,741	3.2%	100.0%
諸収入	16,334,000	19,191,023	0.3%	117.5%
連合債	799,200,000	799,200,000	12.6%	100.0%
計	6,346,949,000	6,353,082,417	100.0%	100.1%

●今回選出の衣浦東部広域連合議会議員（議席番号順、敬称略）

刈谷市選出 鈴木正人、黒川智明、加藤賢次、榎谷勝

平成28年度衣浦東部広域連合
 一般会計歳入歳出決算を認定

歳入総額は63億5,308万2,417円、歳出総額は61億2,015万4,745円、差引残額2億3,292万7,672円となりました。

歳入では、関係市の分担金が52億7,464万3,259円で全体の約83.0%を占めています。

歳出では、消防費が59億2,011万3,497円で全体の96.7%を占めています。

歳出 (単位 円)

科目	予算現額	支出済額	構成比	執行率
議会費	2,336,000	2,046,007	0.0%	87.6%
総務費	217,655,000	188,420,317	3.1%	86.6%
消防費	6,096,882,000	5,920,113,497	96.7%	97.1%
公債費	10,076,000	9,574,924	0.2%	95.0%
予備費	20,000,000	0	-	-
計	6,346,949,000	6,120,154,745	100.0%	96.4%